

## 1. 略歴

東京大学大学院人文科学研究科博士課程中途退学。

1979年10月～1982年2月 インド・マドゥライ大学へ留学、

1985年4月～1988年9月 オランダ・ユトレヒト大学東洋言語文化研究所へ留学。

1989年6月 ユトレヒト大学より博士（文学）取得。

1991年4月 四天王寺国際仏教大学（現、四天王寺大学）文学部助教授

1996年4月 東京大学大学院人文社会系研究科助教授

1999年4月 同 教授

## 2. 主な研究活動

### a 専門分野

タミル語タミル文学

### b 研究課題

1. タミル古典文学（紀元後1～3世紀ごろ）および文学理論（詩論）の研究。
2. タミル古典文学により古代社会再考。
3. タミル後期古典文学（4～6世紀ごろ）の年代再考。

### c 主要業績

#### (1) 論文（2010, 2011年度に限る）

「古代タミルの塩の道」, 『万葉古代学研究所年報』第9号, 万葉古代学研究所, 榎原, 2011.3, 135-144頁。

“Jain Authorship in Tamil Literature: A Reassessment”, 『インド哲学仏教学研究』17, 東京大学大学院人文社会系研究科・文学部・インド哲学仏教学研究室, 2011.3, 1-12頁。

## 3. 主な社会活動

### (1) 他機関での講義等

東洋大学文学部（2006～）

### (2) 学会

日本印度学仏教学会・理事（2008～2011）

日本南アジア学会・編集委員長（2009～2010）、編集委員（2011）

### (3) 学外組織（学協会、省庁を除く）委員・役員

(財)東京大学仏教青年会・理事長（2008～）